いいたて 便り<u></u>

## やきゆり保育所の運動会(10g

やまゆり保育所内の「なかよしホール」で運動会が行われ、現在入所している6人の子どもたちが参加しました。子どもたちは玉ころがし・障害物競争・かけっこ・綱引きなど運動会らしい本格的な種目に、どれも楽しそうに取り組んでいました。



▲贈られた玩具の一部。 手触りが良く安心な素材

▼玩具はさっそく子 どもたちの手に



## 子どもたちへの贈り物

那須塩原市の「麦里かご保育園」から、 田中和子園長と石田ゆう子副園長が来 所し、選りすぐりの玩具が贈られました。 田中園長は「いいたて村文化祭」にも、お もちゃ美術館のスタッフとして参加して いて、再会したやまゆり保育所の職員は 保育を話題に歓談し、親交を深めていま した。

健康増進に一役、卓球を楽しもう



協和発酵キリン株式会社から村に7台の卓球台と卓球用品が寄贈され、仮設住宅などに設置されました。そのうち相馬大野台応急仮設住宅の集会所で卓球教室が行われ、初心者・経験者20人ほどが集まって、それぞれに卓球を楽しみました。教室を見守ったギャラリーも、応援したり笑ったり、台を囲んで楽しいひと時を過ごしました。



ラリーを楽しんでいた佐藤勝義さん(草野)。▲ 「運動は何でも好き。すごく楽しいね」

▲集会所が今日は卓球場に

お茶のみ会で、元気な笑顔に会えました

村社会福祉協議会による相双方部のお茶のみ会が南相馬市の「原町福祉センター」で開かれ、34人の参加者が、健康の講話を聞いたり、「リラックス体操」で体をほぐしたり、いいたて愚真会の手打ちそばを味わったりしました。村民同士の会話を楽しんだ参加者の一人は、「2カ月に一度のこの機会を本当に楽しみにしています」とうれしそうに話していました。



(10/2) オーストラリア海軍兵士と笑顔の交流



シドニーから、オーストラリア海軍兵士14人が幼稚園・中学校・飯野出張所を訪れ、子どもたちや村職員とそれぞれ交流しました。一行は交流後、「美しい村。子どもたちの心もまた美しく感銘を受けました」「近くにある故郷を遠くに感じているようすに心が痛みます」「すごく勇気のある子どもたちですね。早く帰れるよう祈っています」など交流の印象を話していました。

◀中学生はメッセージを書いてもらいました。ちょっとドキドキ

「いいたて雪っ娘」の畑で収穫祭

渡邊福男さん・とみ子さん夫婦 (前田・八和木)の福島市内の畑で 収穫祭が開かれました。会場には 近隣の人が途切れることなく訪れ、 また避難先でカボチャ「いいたて 雪っ娘」を育てる仲間や友人も駆 けつけて、豚汁や焼き芋、雪っ娘 を使った料理を囲み会話を

弾ませました。また収穫した野菜や「かぼちゃ餅」などが安価で販売され、人気を集めていました。

販売コーナー

相農飯舘校教諭の 菅野元一さんが開 発したカボチャで 村の独自品種。今 や生産者は全国に。

近隣の人ともすっかり 顔なじみのとみ子さん

> ■ 福男さん(左)と鮎川邦夫 さん(小宮)。「地域の皆さ んと仲が良くて、人徳だ よね」と鮎川さん

いいたて

便り筒

## % 踊ってみよう、ヒップホップダンス!



アメリカを拠点に活躍する甲田真理さん を講師に、飯舘中学校でヒップホップダンス の講習会が行われました。講習会には全校生 徒が参加。振り付けを習い曲に合わせて踊っ たり、ウェイブなど独特の動きを教わったり しました。講習を楽しんだ生徒たちは「楽し かった」「もっと一緒に踊りたかった。また来 てほしい」と名残惜しそうなようすでした。

◀ ウェイブの動きを練習中

13 平成24年11月号 **広報りいたで** 平成24年11月号 **12**